

8. おわりに

平成16年4月を期して、科学技術の著しい発展や社会のニーズをバックグラウンドに、学部にあつては3学部15学科、大学院にあつては2研究科・博士課程7専攻、修士課程10専攻からなる新しい体制がスタートした。

このような体制下において、学部卒業生に授与する学位は全て『学士（工学）』であることを踏まえながら、【工学系総合大学】を目指している。

開学以来38年間にわたって培ってきた工学系単科大学から新たに3学部を有することになった本学としては、今までに全く経験したことのない未知の領域に踏み込んだとも言える。

しかしながら、新体制が直接適用されるのは今年度入学した1年次の学生のみであり、2年次以上の学生に対しては平成15年度までの体制で臨むことになることから、ここ10年間にわたって教育改革を推進してきた実績や経験からも十分克服できるものと考えられる。

いずれにしても、学生にとって最も望ましい教育・学習環境を提供し、全ての学生が然るべき『人間力』を備え、自ら考え『行動する技術者』たり得る人材として成長するとともに、将来彼らを待ち受ける活躍の舞台において縦横無尽にその能力を発揮できるようになるために、日々の試行錯誤を繰り返しながらも、より良い教育システムの構築を目指して更なる努力を継続する所存である。